

## 生徒心得

この心得は本校の生徒が自覚と誇りをもち、的確な判断と行動に心がけ、安全な学校生活を送ることを目的に定めるものです。

### 1 最も大切にしなければならないこと

- ・命を大切にする
- ・人権を尊重する。
- ・時間を守る。
- ・品位を保つ。
- ・明るい挨拶と正しい言葉遣いを身につける。

### 2 登下校について

- ・通学にあたっては安全を第一に交通ルール・マナーを遵守する。
- ・登下校中に不必要なところに立ち寄らない。
- ・バイクでの通学は行わない。

#### <自転車通学>

- ・必要に応じて自転車通学を認める。自転車通学を希望する場合は「自転車通学願」を提出し許可を得る。また、許可を得た自転車には学校が発行するステッカーを貼る。
- ・1年生及び2年生は、自転車通学の際にヘルメットを着用する。
- ・アップハンドルの自転車、改造自転車は認めない。
- ・交通ルール、マナーに違反した場合は、自転車通学の許可を取り消すことがある。

### 3 身なりについて

#### <服装>

- ・決められた制服を着用する。
- ・着崩したり、加工して形を変えたりしない。
- ・体操着（長袖、半袖）は学校指定のものを着用する。
- ・ソックスは、白、紺、または黒色で、華美でないものに限る。長さは膝下までのものとする。
- ・寒い場合は下着やセーターなど制服の中に着用するもので調節をする。その際、制服の上着の袖や裾から出ないようにする。なお、セーターの色は、黒、紺、白、グレー、ベージュのいずれかとする。

#### <頭髪>

- ・頭髪は清潔で学習や運動の障害にならないようにする。染色や脱色等をせず、生来の自然の色や形を維持する。視界を妨げない髪型とし、前髪は目にかからない長さとする
- ・髪留め、ゴムについては、華美なものを着用しない。

#### <その他>

- ・アクセサリ類は一切身につけない。ピアスなどの穴を身体に開けない。
- ・防寒のため、黒色のストッキングやタイツを着用してもよい。座布団等は使用しない。

#### 4 所持品について

- ・学習に不要な物品、貴重品、金銭等は持ってこない。
- ・携帯電話・スマートフォンは原則持ち込み禁止とする。ただし、登下校の際の家庭への連絡用に必要な場合は持ち込みを認める。持ち込み希望者は「携帯電話持込願」を学校に提出する。持ち込んだ携帯電話については、登校したら電源を切ったうえでロッカーに入れ、校地内では使用しない。ただし、以下の場合に限って校地内での携帯電話使用を特別に認める。

携帯電話特別使用許可エリア（職員玄関前ポーチ、風除室、職員室前の植栽エリア）において、保護者との待ち合わせ連絡に使用する場合のみ。

#### 5 校内生活について

- ・時と場に応じた言動に心がけ、諸活動には積極的に取り組む。
- ・登校後は校地外に出ない。特別な事情があって外出する場合は、必ず担任に連絡する。
- ・整理整頓に努め、学習環境を整備する。
- ・自動販売機の利用については、以下のルールを守ること。

- ・利用は後期生のみとし、前期生は近隣の中学校でも設置していないことから購入できない。
- ・購入は自分のお金ですること。（お金の貸し借りや、おごったりおごられたりはしない）
- ・休憩中に教室で飲むことは構わないが、授業時に机の上に置くことは認めない。
- ・ゴミは販売機横のゴミ箱に責任を持って捨てる。（飲み残しは各自捨てる）
- ・校外からのペットボトルの持ち込みは禁止する。

※上記のルールが徹底されない場合、自販機の利用を停止することがある。

#### 6 校外生活について

- ・本校生徒としての自覚と誇りをもって行動する。
- ・アルバイトは学業に専念する観点から行わない。
- ・事故に遭ったとき及び事故を起こしたときは、直ちに学校に報告をする。
- ・運転免許の取得は、原則として認めない。
- ・就職の条件や諸事情により、運転免許証が必要な者は、「運転免許証取得願」、「誓約書」を提出し、運転免許証取得の許可を得なければならない。運転免許証取得後は直ちに学校に「運転免許証取得届」を提出する。